



https://yuta-kaneko.com

金子ゆう太 検索

プロフィール
鴻巣ひかり幼稚園卒園、鴻巣市立田間宮小学校卒業、鴻巣市立鴻巣西中学校卒業
明治大学附属明治高等学校卒業、明治大学国際日本学部卒業
フロリダ大学語学留学、フロリダディズニーワールドICP、ソフトバンク株式会社 元社員
有限会社金子製畳、前鴻巣市議会議員、鴻巣北本青年会議所、鴻巣市商工会青年部

こども・若者政策への意見聴取始まる！

こども園等県内事業者の皆さん



鴻巣市 PTA 連合会の皆さん



こども家庭庁



現在我が会派では、埼玉県におけるこども政策の充実を目指し、様々な関連団体からの意見聴取を進めています。地元の PTA や埼玉県の保育協議会などのこども関連施設団体、そしてこども家庭庁に対して広範なヒアリングを行っています。これにより、現場の声を直接反映させた政策立案を推進しています。各団体からは、保育の現場で直面している具体的な課題や改善点、また、子どもたちの健やかな成長を支えるための具体的なニーズなど、多様な意見を頂いています。例えば、保育士の労働環境改善や子どもたちの安全対策、教育の質の向上など、多岐にわたる提案が寄せられています。これらの意見を基に、具体的な施策を検討中です。さらに、こども家庭庁との連携を強化し、国と地方が一体となってこども政策を推進する体制を整えています。今後も継続して意見を集約し、地域全体で子どもたちを支える仕組みを構築するために尽力してまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和6年度 埼玉県の取り組みピックアップ

一部新規拡充 災害対応力の底上げ 3,411万円

◆ 埼玉版FEMAの推進

- ・既存シナリオのブラッシュアップと、新たに「林野火災」のシナリオを作成し、図上訓練を実施
- ・指揮命令権者訓練の実施
➢ 県全体の危機管理、災害対応力の強化



◆ ドローンを活用した災害現場上空観測の実証実験

- ・災害発生時に、ドローンによる災害現場の上空観測を実施
➢ 迅速・的確な災害対応への有効性を検証



◆ ジェンダー視点による避難所開設・運営の充実強化

- ・県標準手引き及び映像資料の作成
- ・手引きに基づく市町村版マニュアルを全市町村で策定



一部新規拡充 人材の確保・定着対策の推進 8億3,121万5千円

◆ 医学生への奨学金貸与枠の拡充

- ・県内の医師不足地域等に勤務することを条件とする奨学金の新規貸与枠（地域枠）を拡大 7大学 45名 ▶ 8大学 47名

◆ ICT導入による看護業務効率化の支援

- ・県内病院にアドバイザーを派遣
- ・モデル施設の好事例を横展開



一部新規拡充 地域医療体制の充実 3億3,123万3千円

◆ 救急電話相談・救急搬送体制の強化

- ・救急電話相談#7119の体制強化
- ・救急医療情報システムに画像等の送信機能を追加



◆ がん患者のQOL向上

- ・ウィッグ等のアピアランスケア用品 購入費用を助成する市町村を支援
- ・AYA世代終末期患者の在宅療養費用を助成する市町村を支援





委員会視察へ！ 開通間近の大滝トンネルを視察しました！

県土都市整備委員会は一般国道140号大滝トンネル（秩父市）と秩父県土整備事務所を視察しました。視察先の概要と視察内容について報告いたします。大滝トンネルは、秩父市荒川白久から秩父市大滝までの約2.4km（うちトンネルは約2km）の区間で、幅員10.0m、2車線のトンネルです。トンネルの掘削は令和4年5月13日に開始され、令和5年12月25日時点で2,015mまで達し、完了まで残り38mとなっています。



大滝トンネルの整備により、現道の危険区域約7kmの区間を約2kmのトンネルで通行することが可能となり、安全性の向上や地域防災力の強化が期待されます。また、落石や斜面崩壊の多い現道区間に代わり、迅速な避難や救援物資の輸送が可能となり、災害に強い道路整備が推進されます。さらに、トンネル整備により、三峰神社や三十槌の氷柱などの観光スポットへのアクセスが改善され、観光客の増加が見込まれるほか、埼玉県と山梨県を結ぶ西関東連絡道路の利便性も向上し、広範囲での人の交流や物流の活性化が期待されます。

拉致問題解決のため、プロジェクト始動！！



このたび、拉致問題解決プロジェクトチーム（PT）が発足し、私は副事務局長として活動を開始いたしました。本PTは、県議団内で立ち上げられ、拉致問題の解決に向けた具体的な取り組みを推進してまいります。2月26日には、東京都足立区を視察し、啓発推進条例の制定経緯やその後の取り組みについて学びました。足立区では、ポスター配布や講演会、学校でのアニメ視聴、庁舎への横断幕掲示などを通じて、拉致問題の啓発活動を行っていますが、若年者への啓発の強化が課題とされています。今後、埼玉県でも啓発活動を進めるとともに、実効性のあるアクションを考え、県民の皆様とともに拉致問題の解決を目指して全力を尽くしてまいります。

鴻巣市版スーパー・シティプロジェクト

埼玉県が進めるスーパー・シティプロジェクトに鴻巣市もエントリーをいたしました！！鴻巣市では、コウノトリと共生する豊かな自然環境を基盤に、都市機能の集約と農業振興を進めるスーパー・シティプロジェクトを推進しています。市全域を対象に、にぎわいの創出と利便性の向上を目指し、持続可能な社会を実現する取り組みを展開していきます。



埼玉版スーパー・シティプロジェクトエントリーシート

鴻巣市 市全域

鴻巣市版スーパー・シティプロジェクト ～「人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす」の実現～

概要
コウノトリと共生できる豊かな自然環境づくりをベースに、本市の都市部と広大な農地が占める周辺部それぞれの特性を活かしながら、鴻巣駅周辺エリアにおける都市機能の集約と農業振興拠点としての「(仮称)道の駅こうのす」の整備を進めることで、にぎわいの創出と利便性が高く安心して暮らせる「人によさしいまち」を目指す。

課題
・低い地域経済循環率
・農業・商業の担い手不足
・超少子高齢化による交通弱者の増加と公共交通の重要性の増大
・激甚化、頻発化する自然災害への備え

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンセプト	地域特性を活かした拠点の形成とにぎわいのあるまちづくり	中長期(5~10年)	・鴻巣駅周辺における低乗用地、空き家・空き店舗の活用促進と公共施設の集約を促し、花で彩られたウォーカブルなまちの形成 ・歩いて暮らせるコンパクトで魅力ある市街地の形成 ・産業振興、にぎわいの創出、魅力発信などの拠点施設となる道の駅の整備	・地域資源の活用 ・空き家・空き店舗対策 ・商店街のにぎわいの創出 ・公共施設の集約
コンセプト	デジタル技術を活用した情報発信と持続可能な産業・社会の実現	長期(10年)	・道の駅におけるデジタル技術を活用した効率的な運営環境の整備と「天空の里」からの映像配信や市政情報の発信 ・持続可能な農業の実現に向けたスマート農業の導入支援 ・AIを活用したデマンド交通の運行や自動運転技術の導入による地域交通の充実	・デジタル技術を活用した地域の魅力発信 ・スマート農業 ・効率的な公共交通の実現 ・自動運転技術
レジリエンス	災害時における電源確保とBCP対策によるレジリエンスの強化	長期(10年)	・公共施設における再生可能エネルギーを活用した発電・蓄電 ・公用車やコミュニティバスのEV化と公共施設におけるEV充電設備の整備 ・既存ITシステムの刷新による緊急時における継続的な市民サービスの提供	・再生可能エネルギー機器・設備の導入 ・EV充電設備の導入

【相談・ご要望・議会で取り上げてほしいこと】なんでもお気軽にご相談ください(^o^)

金子ゆう太県政調査事務所：鴻巣市大間 798-3 TEL 048-594-9921 FAX 048-594-9962
Line: yuta.kaneko TEL: 080-4665-3056 Mail: yuta.kaneko01@gmail.com